

令和 8 年 3 月 浜田市議会定例会議 弥栄支所関連議案

議案第 7 号 浜田市弥栄農産物処理加工施設条例を廃止する条例について

- 1 目的・理由 浜田市弥栄農産物処理加工施設を用途廃止することに伴い、条例を廃止するものです。
- 2 施行期日等 令和 8 年 4 月 1 日
- 3 備考 用途廃止後は民間事業者は無償譲渡を行う予定

議案第 13 号 財産の無償譲渡について

- 1 財産の名称 浜田市弥栄農産物処理加工施設
- 2 譲渡する財産
 - (1) 土地
所在 弥栄町長安本郷 539 番 6
地目 宅地
面積 576.83 m²
 - (2) 建物
所在地 弥栄町長安本郷 539 番地 6
建築年度 平成 4 年度
構造 鉄骨亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
延床面積 311.77 m²
- 3 評価額
 - (1) 土地 1,249,413 円
 - (2) 建物 6,712,159 円
 - (3) 合計 7,961,572 円
- 4 譲渡の条件 財産の譲渡を受けた日の翌日から起算して 10 年間は、農産物加工を行う施設として使用すること。
- 5 譲渡の相手方 浜田市黒川町 3741 番地
島根県農業協同組合 いわみ中央地区本部
常務理事本部長 佐々木 豊

議案第 15 号 弥畝辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

1 弥畝辺地総合整備計画（策定）

(1) 弥畝辺地の概要

- ① 対象地域 弥栄町木都賀、田野原、程原、三里
- ② 辺地の人口 62 人
- ③ 辺地の面積 45.5 km²
- ④ 辺地度数 160 点



【辺地の要件】

地域の中心を含む 5 km²以内の面積の中に 50 人以上の人口を有し、かつ辺地度数が 100 点以上であって、公共的施設を整備することが特に緊急な地域であること。

(2) 事業の概要

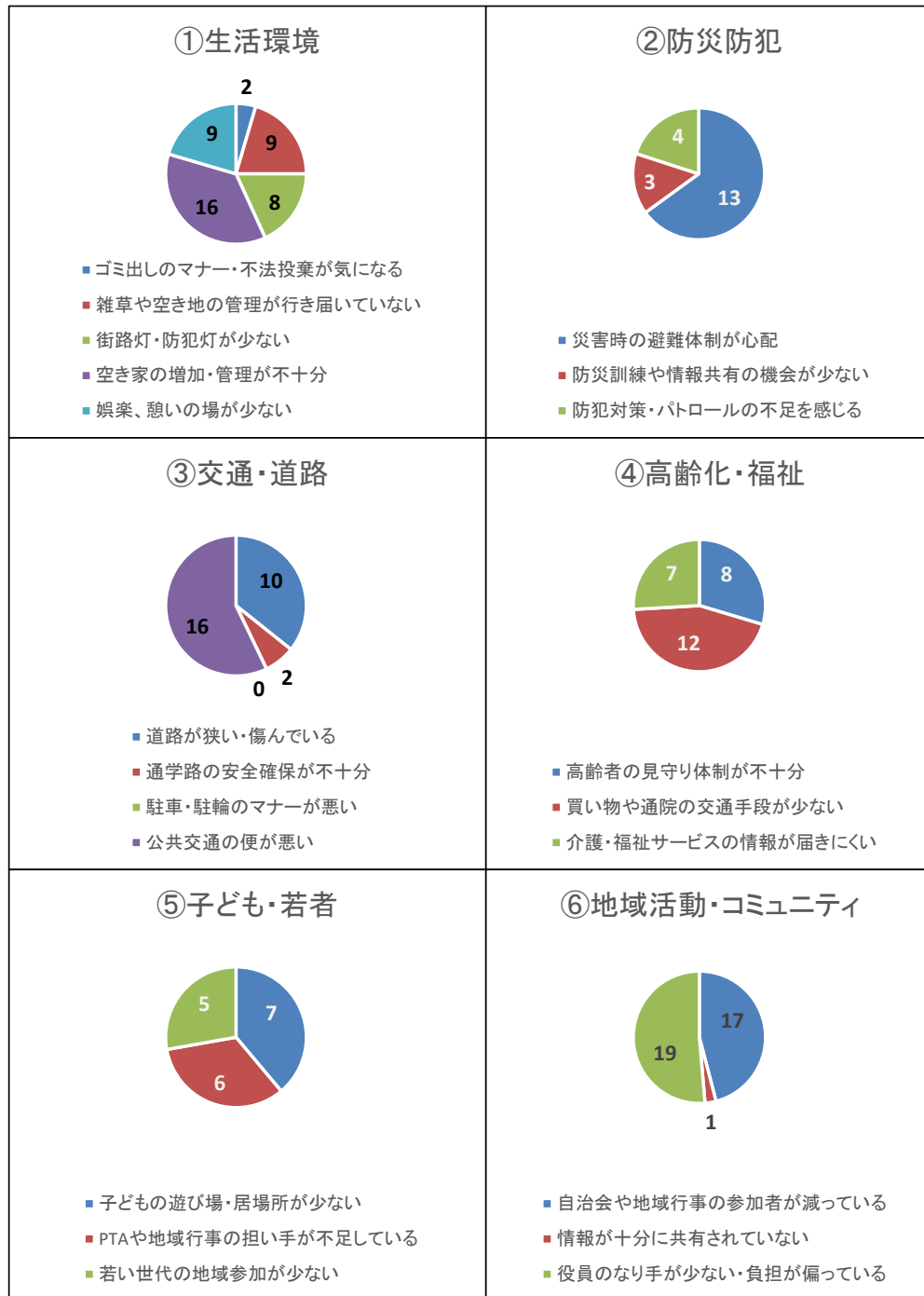
事業名	ふるさと体験村改修事業
事業内容	平成 3 年に設置された「浜田市ふるさと体験村施設」について、食堂を備えた管理棟（味里）、宿泊施設として研修道場（2 棟）及びログハウス（5 棟）がある。これまで標高が高く夏場も比較的過ごしやすい環境であったため、十分な空調整備が行われていなかった。しかし近年、異常気象により夏場の気温が上昇しており、来場者や宿泊客が快適に利用できるよう、空調設備の整備が必要な状況である。
事業期間	令和 8 年度（総事業期間：令和 8 年度）
事業費	総事業費 13,079 千円（辺地対策事業債 13,000 千円）
担当課	弥栄支所産業建設課

2 辺地対策事業債

充当率 100%、交付税算入率 80%

自治会長会アンケート集計結果

Q1.町内(地域)の課題や気になることはどのようなものがありますか。



⑦その他

- ・害獣被害の増加
- ・住民の2/3以上が高齢化で地区の行事、農業の自営も出来なくなりそう。
- ・自治会の現状はアンケート以上に深刻です。

Q2.上記の中で、特に優先して取り組むべきだと思う課題を1つお書きください

交通、道路 弥栄は道が整っているという話があったが、損傷個所が散見される。交通網が整っていないと、どんなサービスにも支障をきたす。

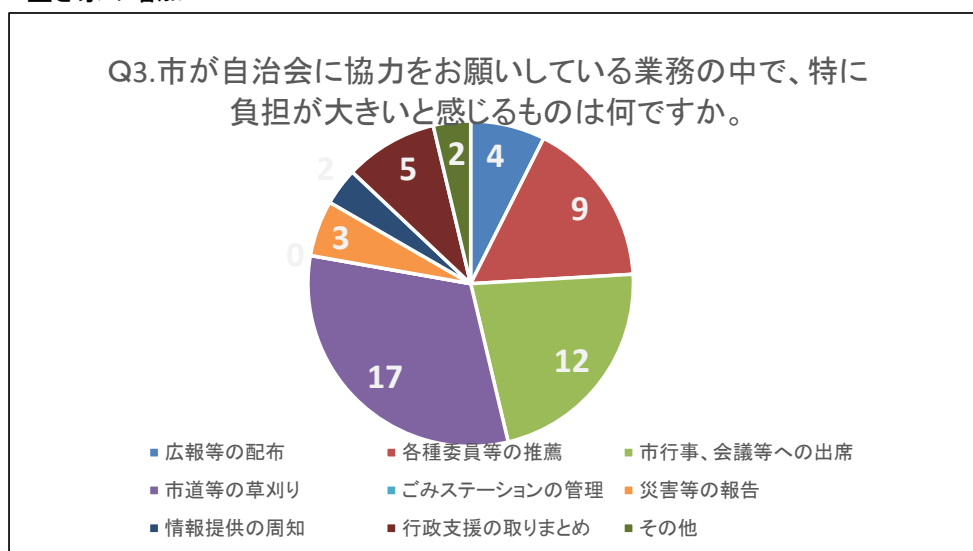
空き家の管理

仕様木撤去 VS 土地の権利者問題

空き家の増加と管理

街路灯が少なく暗い

防災、防犯
 道路が狭い、傷んでいる。
 自治会、地域行事の参加者が減っている。
 地域や地区の担い手不足
 現状を理解する事。
 公共交通
 空き家の増加



Q4.現在、不安に思ったり困っている事をお書きください。

人口減による影響は、Q①～⑥で少なからず感じるが、それを承知したうえで生活している。受け入れられなかった人から移住していると思うので、まずは現状維持する事が重要ではないか。

農地の維持

現状に慣れてしまっている。ある意味。

戸数人口減少で行事等への参加出来ない。個別での農作業、管理が限界になっていく。草刈りの人員を確保するのが大変です。十分な対応が出来ておりません。

自治会の担い手が減少しつつある。

集落の戸数の減少による自治会の維持。

- ・ゴミ出しのルールを理解していただけない(高齢の為)
- ・市道等草刈りの人手不足(最大で7名)
- ・自治会費(1,000円/月)の未収者(そもそも自治会への入会とは?)

戸別受信機(無線)が入ったり、入らなかったり、雑音がひどかったりする。

集会所やゴミステーション周りの除雪が出来ない。

Q5.将来、不安に思う事をお書きください。

若者が少なくなってきたため、集落としての活動が心配です。

地域の活動低下による“買い物難民化”、“孤立化”が不安。現在、提供されているサービスをもっと知り、使い易いものに変える事も必要と思う。

農地の維持

自治会の終活

将来、大坪集落には人がいなくなるのではないかと。

- ・人口減少による、個々の負担が増加していく。
- ・まつり等の役割、当番の固定化、替わる人がいない。

集落人口17名の内12名が後期高齢者となり、集落での組織が出来なくなってきた。

集落内の人が減ること。

人数が少なく、高齢。

自家用車に乗れなくなった時が心配です。高齢になった時への不安あり。

- ・自治会や集落行事の存続危機。
- ・地域の交流

集落の消滅

- ・人口減少による自治会活動の停滞。
- ・集落の消滅

移動手段が無くなったときの生活。

高齢化で自治会自体がこれからやっていけるのかどうか

Qと同じ。

公共交通

自治会の役員をいつまでもやるのが不安です。

Q6.その他、地域について感じていることやご意見があれば

年間行事を今までと同様に実施する限界に来ているように思う。若い人も入れて現状維持+αの出来る事を検討してはどうか。

- ・移住者の人が入ってくる仕組みが少ない。
- ・ゴミステーションまでが遠く、車のない方へのサポート手段がない。

自治として将来の展望が見通せない。

自治会長会議の日程を平日の午前中ではなく、夕方または土日に出来ないでしょうか。一般企業に勤務している者には、出来れば平日の午前中は避けていただくと助かります。

現在、2戸しか有りません。浜田市内の公営住宅(市営住宅)・民間住宅への転居を検討中です。

定住や若者が地域に入ってくる事はいい事だが、集落行事や集まり、自治会にあまり参加していない。一人では生きていけないので、周囲の助けが必要。

- ・産業祭等へ出店集落が減少している(集落のマンパワー不足)
- 隣り合う集落が共同で出店や地域行事に参加すれば・・・

インフラ整備時の制約が多く融通がきかない等。

このアンケート自体が自治会の現状とずれている。現状は行政の思っているより深刻です。山間地の中にも色々あるので、よく見よく聞いて考えてほしい。

Q3の件、大変といえばすべて。でも協力できないとは云えないのが現実だと思う。

神楽上演などで(杵束)公園活用。

浜田市ふるさと体験村施設の営業休止について（報告）

浜田市ふるさと体験村施設について、このたび水質検査の結果で色度が基準値を超えたため、当面の間、営業を休止することとなりましたので、下記のとおり報告します。

1 経緯

- 2月18日（水） 指定管理者に水質検査で色度が基準値を超えた旨、島根県環境保健公社より連絡があり、指定管理者が再検査を依頼。
指定管理者の判断で営業を継続。
- 3月5日（木） 再検査の結果、再度色度が基準値を超えていた。
- 3月6日（金） 指定管理者が保健所の口頭指導を踏まえ営業休止を判断。
弥栄支所産業建設課が報告を受け、以降、事実確認を行う。
利用者の健康確認を開始
- 3月7日（土） 健康相談窓口を設置

2 点検・検査等

- 3月8日（日） モニタリング・現地調査（市→指定管理者）
- 3月9日（月） 給水設備点検、採水
- 3月11日（水） 貯水タンク清掃、採水
- 3月14日（土） 給水設備ヒューズボックス交換
- 3月25日（水） 貯水タンク清掃【予定】
- 3月26日（木） 全項目検査【予定】

3 色度 ※基準値 5.0 度

- 2月18日（水） 9.8度（4.8度超過） 食堂
- 3月5日（木） 6.3度（1.3度超過） 食堂
- 3月10日（火） 1.8度（基準値内） 原水
22.0度（17.0度超過） 食堂
29.0度（24.0度超過） ログハウス
- 3月12日（木） 1.4度（基準値内） 原水
3.2度（基準値内） 食堂
3.2度（基準値内） ログハウス

※3月26日に全項目検査予定

4 原因

現在調査中 ※菌の検出はありません

5 利用者の状況（仕出し、イベント含む）

2月18日（水）	24名（仕出し）	健康状態確認済み
2月19日（木）	6名（ 〃 ）	〃
2月21日（土）	15名（ 〃 ）	〃
2月25日（水）	17名（ 〃 ）	〃
2月28日（土）	約50名（弥栄神楽まつり）	可能な範囲で確認
3月1日（日）	14名（仕出し）	健康状態確認済み
3月4日（水）	29名（レストラン、仕出し）	〃
3月5日（木）	3名（レストラン）	〃

※基準値超過による健康被害等の報告は現在のところ受けていません。

6 今後の対応

- ・3月26日に全項目水質検査を行い、安全性の確保が出来れば営業を再開します。
- ・今後、検査結果については、弥栄支所産業建設課が毎回確認を行い、基準を超えた場合、速やかに関係機関への報告と指定管理者へ対応を指示します。

以上